

平成29年度 土木学会関西支部技術賞候補を募集します！

この賞は、土木技術の発展に貢献する優れた業績を表彰することにより、その成果をたたえるとともに支部会員の意識の高揚を図るため昭和57年に設けられました。

応募資格を有する方であれば、個人、団体いずれでも応募いただけます。

近年の実績では、大規模で最先端の土木構造物の設計・施工だけではなく、維持管理事業やソフト的な取組みなども受賞しています。多数のご応募を心よりお待ちしております。

過去の受賞業績の一例

【技術賞】

○緊急仮設橋の開発 (H27)

本業績は「応急組立橋」が設置されるまでの暫定的措置として、緊急車両の通行だけに限定した時にきわめて短時間で架設でき、かつ多様な支間長、架設工法に対応可能な汎用性のある「緊急仮設橋」を開発し、南海トラフ巨大地震による津波被害が発生した場合に集落が孤立するリスクの高い和歌山県南部への配備を評価。



○明石市内連続立体交差事業における 国道2号逆転立体交差工事への新技術導入 (H28)

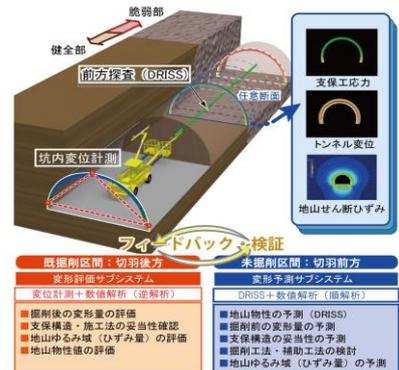
本業績は高架化した鉄道が平面化した国道をまたぐ難易度の高い逆転立体交差工事を安全かつ円滑に実施するため、新たに考案した「半割スリーブを用いたウェッジ圧入による定着方法」、「すべり支承」等、前例のない新技術を積極的に導入しながら、道路利用者を交えた住民参加手法を採用し、事業を完遂した点を評価。



【技術賞部門賞】

○トンネル変形予測システム 『PAS-Def』の開発適用事例 (H27)

本業績は、安全で合理的な施工を目的とした山岳トンネル掘削時の変形挙動の予測精度向上のため、トンネル変形予測システムである「PAS-Def」を開発した。長大トンネルの施工において探査、計測、解析の3要素を統合し、工事現場で簡便かつ迅速に変形予測が可能なシステムを構築したことを「新しい技術」として評価。



○研修用不具合堤防の整備と活用について (H28)

本業績は、効率的に多種多様な変状箇所を点検実習できる専用の研修用施設の整備のため、陥没、空洞化、函渠の抜け上がりなどの不具合を再現した実物大の不具合堤防を整備した。本施設の活用により、技術継承、人材育成に大きく貢献し、将来的な河川堤防の維持管理に有効な「使える技術」として評価。



なお、受賞した業績については、土木学会員及び一般の方々にも広く理解していただくため、支部ホームページや刊行物等で受賞業績を広報させていただきます。多数のご応募を心よりお待ちしております。

募 集 要 項

応募対象	計画・調査・設計・施工・維持管理等に関し、特色のある業績と評価できるもの。
応募範囲	<p>(1) 事業もしくは研究・技術開発に関する業績は、申し込み時点で完了しているもの及び平成 29 年度中に概ね完了予定であるもの。</p> <p>(2) 維持管理に関わるものは事業の完了の時期を問わない。</p> <p>(3) 計画・調査・設計に関わるものは事業の有無、完了・未完了を問わない。</p> <p>ただし、以上の業績は論文・刊行物・報告書等（例えば土木学会関西支部年次学講演会講演概要集やパンフレット等が該当）に公表され、その業績が評価できるものとしします。</p>
応募資格	<p>[個人応募者] すべて土木学会員であって、その実績時もしくは応募時において、土木学会関西支部に所属すること。</p> <p>[団体応募者] すべて土木学会関西支部賛助会員であること。業績への関与の度合いを考慮し、関係団体はできるだけ揃って応募して下さい。</p>
応募方法	支部所定の用紙で提出して下さい。（ダウンロードは こちら から）
応募期限	平成 29 年 11 月 8 日（水）17 時まで
選考方法	<p>[予選] 業績内容に基づき書類での選考を行います。</p> <p>[本選] 予選通過者は、平成 30 年 1 月 23 日（火）にその内容について、公開で発表を行って頂きます。選考は土木学会関西支部内に設置された技術賞選考委員会が行い、技術賞および技術賞部門賞を決定します。受賞者は平成 30 年 3 月末までに発表する予定です。</p>
選考基準	<p>次の 4 つの項目と視点から評価します。</p> <p><u>技術賞は複数の視点を総合的に評価します。</u></p> <p><u>技術賞部門賞は下記のいずれかの視点で見たとき、特に秀でたものを評価します。</u></p> <p>(1) 新しい技術 : 視点 (①独創性、②独自性、③先駆性)</p> <p>(2) 使える技術 : 視点 (①汎用性、②発展性、③応用性)</p> <p>(3) 成し遂げた技術 : 視点 (①努力度、②困難の克服度、③使命感の程度)</p> <p>(4) 喜ばれる技術 : 視点 (①地域への貢献度、②地域への密着度)</p>
表彰	土木学会関西支部総会（平成 30 年 5 月（予定））にて表彰し、賞状のほか楯または銘を贈呈します。
その他	<p>技術賞や技術賞部門賞を受賞する業績は非常に優れたものであり、今後の土木技術の発展にも大いに寄与するものと考えます。</p> <p>そこで、土木学会員および一般の方々にも広く理解していただくため、申込書や説明会での発表資料を土木学会関西支部のホームページや発表会での利用にご協力をお願いします。</p>
<p>提出先・応募に関する問い合わせ先：（公社）土木学会関西支部事務局 〒541-0055 大阪市中央区船場中央 2 丁目 1 番 4-409 号 電 話 06-6271-6686 FAX 06-6271-6485 URL http://www.jsce-kansai.net / E-Mail inf@civilnet.or.jp</p>	
<div style="display: inline-block; border: 1px solid black; padding: 2px 10px;">関西支部技術賞</div> <div style="display: inline-block; background-color: black; color: white; padding: 2px 10px; margin-left: 10px;">検索</div>	